第４回　中四国若手 CE 合宿後記

2010 年 9 月 10 日（金）～11 日（土）秋空の下，倉敷シーサイドホテルにて，「第４回　中四国若手 CE 合宿」（主催：化学工学会中四国若手 CE，共催：岡山地区化学工学懇話会，協賛：化学工学会中国四国支部，中国地区化学工学懇話会，山口地区化学工学懇話会，徳島化学工学懇話会）が開催されました。本行事は，中国四国地域における化学工学に携わる（心身どちらかが若い）若手研究者，学生，技術者間の横断的なネットワーク形成と持続的な交流の場を提供する会として，2006 年度より活動を進めてきた「化学工学中国四国支部若手の会」による年１回恒例のイベントになります。本会を開催するにあたっては，今回旭化成ケミカルズ(株)水島製造所様より，10 日午前中に工場見学のお世話を頂き，午後からは倉敷シーサイドホテルへ会場を移して合宿型の交流を行い，滞りなく運営を行うことができました。当初の予想を上回る 77 名の参加（企業：10 社 22 名，教員・一般：5 大学 13 名，学生：5 大学 42 名）を受け，駅からの移動手段や工場見学時には苦労しましたが，旭化成様，倉敷シーサイドホテル様にご協力頂き難を得ました。本地域でのこのような機会を望んでいた皆さんの期待の大きさを強く感じながら本会を運営してきました。

まず，中国四国の各地区から早朝出発し，10 時に旭化成ケミカルズ水島製造所まで集合して頂き，講堂にて同社の紹介 DVD を鑑賞し，同製造所 B 地区および C 地区の工場見学をバスに分乗して行いました（**写真１**）。なかでも，同社のもつ旭オペレーションアカデミー（AOA）での技術研修システムは非常に充実した内容となっていることを知り，参加された他企業の方にとっても大きな刺激と勉強になったとの声が多く聞かれました。工場見学時には，企業向け，教員・学生向けでそれぞれに異なる見学コースを設定して頂きました。広い敷地内で規模の大きなプラントを初めて間近で見た学生も多く，そのスケールの大きさとそれらが効率よく連動して動いている様子を感じることができて，とても良い経験になったとの感想を多く頂いています。

写真１

午後からは大学教員・企業・学生から各１名の計 3 件の講演会を実施しました。今回企業からは JX 日鉱日石エネルギー株式会社から女性技術者として東 綾乃様にご講演頂き，女性からみた化学工学の現場に関するとても貴重なお話を聞くことができ，女子学生のみならず参加頂いた方からはとても勉強になったと多くの声が寄せられました。大学教員としては，甲南大学から村上良先生に微粒子を用いた柔らかい材料について講演して頂き，微粒子の新しい利用法について最新の話題を提供して頂きました。学生としては，現学生幹事である岡山大学にて博士後期課程に在籍する安川政宏君から，これまでどのような気

持ちで研究を行ってきたかを研究成果を交えて講演して頂きました。３件ともにバランスのとれた講演であったとの感想を多く頂き，講演会自体も活発な質疑討論もあってとても盛会になりました（**写真２**）。

写真２

その後，倉敷シーサイドホテル中庭にて夕陽を見ながらのバーベキューで夕食を兼ねた交流会を実施して，至るところで企業，学生，教員が積極的に交流している姿を見ることができました（**写真３**）。同交流会時には，各大学研究室，企業の紹介も簡単にして頂き，自分の所属する以外の研究室や企業の様子を垣間見ることが出来て大変盛り上がりました。

写真３

また，同日は少々過密なスケジュールとなっており（今後反省するべきところですが），交流会後に参加学生全員によるポスター発表を 20 時過ぎから 22 時頃まで行いました（**写真４**）。交流会で親しくなれた後のポスター発表であったためか非常にフランクな質疑討論が各ポスター前で交わされ，学生にとっては企業の視点から貴重な意見を多く頂けて勉強になったとの声を多数聞いています。同ポスター発表にて優秀な発表については，翌日，化学工学会中国四国支部長から優秀ポスター賞として６名を表彰しています。

写真４

ポスター発表後にも，大部屋を開放して大学，企業，学生が混ざった懇親会が夜遅くまで行われていました。

写真５

翌日は朝食後９時から90分間，企業，教員のポスター発表が行われ，各企業の技術紹介に多くの学生が熱心に耳を傾け見入っていました（**写真５**）。各ブースにて活発

な質疑も行われたこともあり，全ての企業を見る時間がなかったという意見も多く，今後の課題となりました。

今回の講演会を終えてみて，交流に熱心な方が多く参加されたため，とても有意義な交流ができて非常に盛会であったと言えると思います。中国四国地区では他の地区の若手の会に比較しても，多くの企業の方に参加して頂き，企業の方，大学教員，学生それぞれにとって魅力ある交流の場であったのではないかと思われます。今回参加して頂いた方皆さんの高いモチベーションによって，岡山で初の開催となった第４回若手 CE 合宿も無事成功に繋がったものと思います。今回のような活気あるネットワーキングを今後も継続的に保っていくことができれば，本地区を出発点として将来の化学工学技術者の人材育成にも必ずや貢献できるものと確信できました。このような会は是非とも継続的に続けてほしいというご意見も数多く頂いており，本会の持続的発展は中国四国支部，各地区懇話会，賛同企業の御協力なしにはなし得ませんので，今後とも皆さんの御協力を賜りたいと存じます。

本講演会を主催した化学工学会中四国若手 CE を代表しまして，御協力頂いた旭化成ケミカルズ(株)水島製造所の皆様，共催として経済的支援を頂きました岡山地区化学工学懇話会様，寄附を頂きました企業様，融通を利かしてご対応頂きました倉敷シーサイドホテル様，早朝出発にも関わらず遠方からお越し頂きました皆様，参加された全ての皆様に心より感謝致します。ありがとうございました。

次年度（2011 年度）は，広島地区にて同合宿を開催予定ですので，今後とも引き続きご協力頂きますようお願い申し上げます。

平成 22 年 9 月 24 日

化学工学会中四国若手 CE　代表幹事　小野努
（岡山大学大学院環境学研究科　准教授）